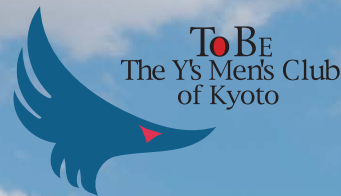


2026 May

Bulletin



2026 年 5 月 1 日 発行
第 30 巻 第 11 号
通巻 332 号

今月の聖句

この物音に大勢の人が集まって来た。そして、だれもかれも、
自分の故郷の言葉が話されているのを聞いて、あつけにとられた。

使徒言行録2章6節

*前号の続きー古代イスラエルの人々は帝国列強により複数回滅ぼされ、
捕囚／強制移住で地中海から西アジアにまで離散。異文化／他言語の環境で育った者が多かったとされます。
そんな人々がルーツたるエルサレムを訪ね来ったとき、各々が育った故郷（異邦）の言葉で福音を聞いたという物語。
この物語の要は、心を動かす「聖霊」と、心を伝える「言葉」の二つじゃないかと…

クラブ会長標語

『「Changing」～克服していこう～』

クラブ会長：桶谷 雄一

国際会長主題

“Faith, Love, Action” 「信念、愛、行動」

国際会長：Edward Ong

アジア太平洋地域会長

“Act now with faith and love!” 「信念と愛を持って行動しよう！」

アジア地域会長：田上 正

西日本区理事主題

世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!

西日本区理事：中井 信一

“Let’s enjoy the YYY life together without friends all over the world!! “

京都部部長主題

次のステージを求めて！ Looking for the next stage！

京都部部長：隠塚 功

「日本の今、そして未来 激動の国際情勢と日本の役割」と題して

昨年6月にイラン核施設を空爆、今年1月3日にベネズエラの大統領拘束、そして2月28日のイラン攻撃を開始。

1国の法律で他国を攻撃するなんて、想定出来なかった事がアメリカの大統領の手によって起こっている。

遠い国で起こっているけど、それが我々の身近な生活にも多大な影響を及ぼすようになってきた。

ホルムズ海峡の依存率が非常に高いようで、その代替地は簡単に見つからないともいう。

石油が入らない？オイルショックが起こる？これからどうなっていくの？とても不安に感じる方も多いのではないのでしょうか！

ここ最近では世界情勢が目まぐるしく動いているので、本当の事はどうなっているのか？をTOBEクラブのメンバーでもある

前参議院議員の佐藤正久ワイズに聞こうとEMC例会を開催しました。

お陰様で一般のゲストを含めて総勢30名の参加をいただきました。

外交ではいかに優位にたって交渉するか？握手の仕方や出迎えの仕方でも交渉が上手くいった話などマスコミの情報では分からない話し等が聞けました。

またAIの発達によって今までの戦争の仕方が変わってきていて、ゲーム感覚で戦争をしているようにも思う。

数十万円の安いドローンで打ち落とすのに、1発 何億円もする迎撃ミサイルで打ち落とす、そんな戦争を繰り返し、
どちらかが経済的に苦しくなったら停戦協議に入っていくって、とてもリアルな話だと感じました。

イラン戦争もまだまだ終着点が見えない状況で、2週間の停戦に入っていたが、利権を手にし
たい国が簡単に引き下がると思えない気がする。

世界の警察が独裁者と言われ兼ねない行為で自国をまもり、武力をもって周辺国を言いなりにさ
せるやり方はこれからの世情が大きく変わる気がする。

対岸の火事も将来的には台湾問題や近隣諸国での戦争に巻き込まれるのではないかと不安にも感
じるようになりました。

いざとなったら日本を脱出できる環境も身につけておかなければと感じる。

痛みを伴うのはいつも国民で再建の道は非常に厳しいと感じた。

今後は我々ワイズメンの在り方でも変わってしまうかもしれない。

また佐藤ワイズから話しを聞ける機会があれば、沢山の友人にも聞いてほしい素晴らしい例会と
なりました。

本日お越しいただいたゲストの皆様、ビジターの皆様 本当にありがとうございました。

ゲストスピーカー
例会

4月第一例会

4月8日（水）19:00～21:00
ANAクラウンプラザホテル京都

文・京都トゥーピークラブEMC委員長 渡邊 聡

京都北フロンティアクラブ 10 周年記念例会

本日は北京都フロンティアクラブ様の 10 周年記念例会に参加してきました。
舞鶴の会場にて 12 時より記念式典、13 時 30 より懇親会で参加人数は 140 人程度だったと聞いています。
とても賑わっていました。
懇親会のオープニングで演奏された会場自衛隊のブラスバンドに大変感動しました。
そして、会長の湯浅さんの素晴らしい挨拶、メンバーの皆様のみごとな運営進行、会場の雰囲気など
大変素晴らしく、最高の時間を過ごさせて頂きました。
懇親会では、海軍カレーなどご当地の食事、新鮮な魚介類、美味しい地酒など盛りだくさんでした。
とても素晴らしい記念例会で大変勉強させて頂き、そしていつも以上によく飲みました。
残念な事に、ほんまにあつとゆうまに終わってしまいました。
一つ上げさせてもらえば懇親会が 13 時 30 からでしたのでホテル帰るまでの時間が長く、
飲み過ぎてしまった事ぐらいですかね笑
最後は西村和真さんの膝枕で寝てました笑

10 周年記念例会

とても素晴らしい、最高に素敵な時間を過ごさせて頂きました。
またお邪魔させて頂きたいです。

文・京都トゥービークラブ 木村 拓馬

京都パレスワイズメンズクラブ55周年記念例会

4 月 18 日、ホテルオークラ京都にて、パレスクラブ 55 周年記念例会が開催されました。
広い宴会場が溢れそうなくらい多くの方々が一堂に会し、華々しい雰囲気に包まれていました。パレスクラブは京都初のワイズ
メンズクラブである京都クラブを親に持ち、残りの京都部のすべてのクラブがその“血統”に連なる特別なクラブです。我々トゥー
ビークラブはパレスクラブの曾孫にあたります。
新納会長の開会点鐘からパレスクラブらしいスマートな進行で式典は進み、記念アクト報告では、ラオスプロジェクトがビエン
チャン YMCA 国際ホテル専門学校今年 10 月開校という形で結実したことについて熱い思いが語られました。
懇親会でのメンバー紹介ではステージから落ちそうなくらい沢山のメンバーが登壇。この例会で入会した新メンバーを加えると
総勢 80 名ほどになるそうで、既に西日本区最大、世界中のワイズメンズクラブでも最大級のメンバー数。さらにメンバー 100
名を目指すとのこと、本当に達成しそうな勢いでした。
最後は吉岡実行委員長の謝辞にて閉会、お見送りの長い列を抜けてタクシーで祇園での二次会に向かいました。
パレスクラブの皆様、55 周年おめでとうございます。これからもよろしくお願いします。

文・京都トゥービークラブ 溝口 誠



4 月第二例会

4 月 2 2 日（水）19:00～21:00
ANA クラウンプラザホテル京都

役員会例会



令和 7 年 4 月 22 日（水）に役員会例会が行われました。役員会例会は山口次期会長が主にクラブに入会してまだ日が浅いメンバーにクラブの運営がどのように行われているか知ってもらうことを目的として開催されました。私は 31 期ではブリテン・広報委員長を担当することになりましたので、その意味では委員会で検討したことが役員会においてどのように審議及び決議されているかを知る機会になりました。役員会例会に出席して感じたことは、委員会では検討すべきこと及び委員会としてどうしたいかを明確にし、担当三役に引き継ぐことができるようにすることが大切であるということでした。円滑なクラブ運営をするために、役員会が審議及び決議しやすいよう各委員会のメンバーが協力する必要があります。役員会も委員会もクラブメンバー同士の交流であると思いますので、交流の一環として楽しみたいと考えています。次期のブリテン・広報委員会では、これまでの活動を引き継ぎ、クラブの魅力を一層高める情報発信をしていきたいと思っています。

文・京都トゥービークラブ 岡崎 雄作

リトリートセンタースプリングフェスタ

今年も暖かくなってきました！そう感じるころに毎年やってくるのがリトリートセンタースプリングフェスタですね！今回も春の暖かさを感じながら、さくらフェスティバルで大勢の仲間と子供たちが楽しそうに盛り上がっていました。

今回のトゥービークラブは串カツは無く、フライドポテトとスマートボールで挑みました！今年の改良点はフライドポテトを揚げる際に、ザルごと油に突っ込んで揚げるという少々荒っぽく聞こえますが某ファーストフード店でも採用されている方法に変更し、更には揚げたポテトを効率よく容器に入れるプロ仕様の道具を導入し、その容器もトゥービーのロゴシール入りというこだわりぶりで、街中に出店しても爆売れ間違いなし！？の出来栄でした（笑）その甲斐あってか 15kg のフライドポテトも若干余り気味でした（汗）

毎年開催されるイベントですが、私はいつもこのタイミングで季節の移り変わりを感じています。今回は最後までいれず、後片付けのお手伝いができずに申し訳ございませんでした！！



文・京都トゥービークラブ 桶谷 雄一

「桶谷会長の相棒たち」

京都トゥーピークラブ会長 桶谷 雄一



桶谷が所有する

2003 年式

ニュービートルカブリオレ。

友人のユーノスロードスターをオープンで乗せてもらった爽快感が忘れられず見た目の可愛さに惚れて中古で迎え入れたものの、気がつけば購入金額を軽く超える修理費…。正直「なかなか手のかかるヤツやな」と何度も思いましたが、それも含めて愛着に変わっていくのがこのクルマの不思議なところ

です。
幌は雨漏れとの戦いの末、これで 2 回目。現在のボルドーワイン色はお気に入りです！

この幌も一度開けても次閉まらない事も多々あります（笑）

ヘッドライトもテールライトも外品に交換して車検の時にはわざわざノーマルに戻して（汗）リヤスポも設定ないから削って取付してみたり（笑）

足回りは車高調を入れて乗り心地最悪ローダウン、タイヤ・ホイールも交換し、見た目はいいけど乗り心地は今後の改善点です。

もう 20 年超えている古い車ではありますが、しっかり手をかけてやればちゃんと応えてくれる、そんなカブリオレ君です。

ほんまに色々あったけど、今は機嫌よく走ってくれてます。結局こういうクルマが春秋一番気持ち良く走れるクルマですよ。これからも大切に乗り続けます！！

YMCA NEWS

1【リトリートセンター開設60周年記念募金】

リトリートセンター開設60周年記念募金

皆さまの温かいご支援により、寄付総額は11,936,916 円に達しました。厚く御礼申しあげます。

子どもたちが健やかに集い、成長できる場をこれからも大切に育んでまいります。

引き続き、募金へのご協力をお願いいたします。詳細は下記二次元コード、または以下の URL をご覧ください。

<https://kyotoymca.or.jp/facilities/?p=1446>

※クレジットカードによるオンライン決済もご利用いただけます。



YMCA
みつかる。つながる。よくなっていく。

例会出席

4月第1例会 23 / 32 名

ゲスト：30 名

4月第2例会 21 / 32 名

ニコニコ

4月第1例会 18,000 円

4月第2例会 10,000 円

累計 152,000 円

クラブオフィス：京都 YMCA

住所 〒604-8083 京都府京都市中京区 三条通柳馬場東入中之町 2

電話 075-231-4388

会 長 桶谷 雄一

副会長 小幡 弘

山 口 真一

書 記 青木 禎一郎

宮田 雄輔

会 計 伊東 隆一